

京都新聞

6月13日

木曜日

校内カフェ開店へ体験

向日が丘支援学校生 長岡京の喫茶店で



飲み物の代金を店員に支払う生徒

(長岡京市今里・ウニール)

長岡京市井ノ内の向日が丘支援学校高等部の生徒はこのほど、7月の校内カフェをオープンするのに向け、地元のコヒー店で喫茶体験をした。1、2年生4人が飲み物の注文や精算、店員の接客について学んだ。

同校は「総合的な探究」の授業の一環で、7月の毎週月、木曜に生徒らが運営する校内カフェを開く予定にしている。今回の喫茶体験は、車いすを利用する生徒たちが、同市今里のコヒー専門店「ウニール」を訪れた。

生徒たちはテーブルで店員に注文した後、会話を弾ませながら飲み物を喉を潤した。普段は音に敏感な生徒らが落ち着いた雰囲気の中で、カフェを楽しんでいた。帰り際には店員とやりとりをしながら支払いも済ませた。2年の上田晴日さん(16)は「おいしかったです。カフェを開くのが楽しみ」と声を弾ませた。

(梶原蓮菜)